令和4年8月21日発行

舞鶴から希望の京都をつくろう！　～地域力の創造と市民の幸せを目指す～

京都府議会議員

池田まさよし 通信

発行：池田まさよし事務所
【第34号】

〒624-0853 舞鶴市南田辺71番地1　TEL:0773-77-1722　FAX:0773-77-1723　ホームページ http://www.ikedakai.net

京都府議会議員
池田正義

残暑の候、益々ご健勝にてお過ごしのことと拝察申し上げます。

西脇府政2期目のスタートを切る今回の補正予算は、総合計画改定に先行して着手できる事業や今後の展開のために必要な事業を実施し、「あたたかい京都づくり」を始動するために編成されています。「安心」、「温もり」、「ゆめ実現」を柱に、医師確保や就労支援など身近な暮らしの課題への対応から、「子育て環境日本一推進条例」の制定、産業創造リーディングゾーンの形成、大阪・関西万博に向けた基本構想の策定など、京都の未来を見据えた土台づくりまで、2期目に臨む西脇知事の熱意溢れる内容であります。

一方、コロナ禍は感染拡大の第7波を迎え、収束が見通せないまま長期化するとともに、原油価格や物価高騰により、社会経済は極めて厳しい状況が続いております。自民党議員団として、府民生活や事業活動を守る原油価格高騰対策、肥料・飼料価格の高騰に苦しむ農業・畜産業者への支援、中小企業等への資金繰りへの支援を盛り込んだ「物価高騰等を踏まえた緊急要望」を西脇知事に提出し、国の動きと歩調を合わせながら、時期を逸することなく対策を講じていただくよう要望いたしました。

これからも、国、府、市連携のもと誰もが未来に夢や希望がもてる地域づくりのため頑張って参りますので皆さまのご指導・ご鞭撻何卒よろしくお願い申し上げます。

令和4年度6月補正予算の概要　総額 270億9,700万円

あたたかい京都づくりの始動

❶ 府民の命と健康を守り抜く安心の京都の構築

- ◆医療機関の連携強化による安心・安全に分娩ができる体制構築 ‥‥2億9,100万円
- ◆迅速に感染症対応病床に転用可能な病床整備等を促進 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥5億円
- ◆住民の避難行動促進のための避難誘導等の対策を強化 ‥‥‥‥‥‥2,300万円
- ◆舞鶴警察署の建替に向けた計画策定 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥100万円
- ◆企業、病院などの情報セキュリティ対策の強化を支援 ‥‥‥‥‥‥‥6,700万円
- ◆児童・生徒・教員へのネットトラブル対策教育の充実 ‥‥‥‥‥‥‥‥700万円

❷ 子育てにやさしく誰もが温もりを感じられる京都の実現

- ◆子育てに役立つ新たな商品・サービスの創出支援 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥1,500万円
- ◆子育て環境日本一実現の加速化のための条例制定に向けた調査検討 ‥1,500万円
- ◆子育てにやさしい職場づくり宣言実践企業での学生の職場体験を支援 ‥1,700万円
- ◆生涯にわたって生きがいを持って働き続けられる人材の育成 ‥‥‥‥‥600万円
- ◆企業のDX化の推進等による質の高い安定的な雇用創出 ‥‥‥‥‥2億5,000万円

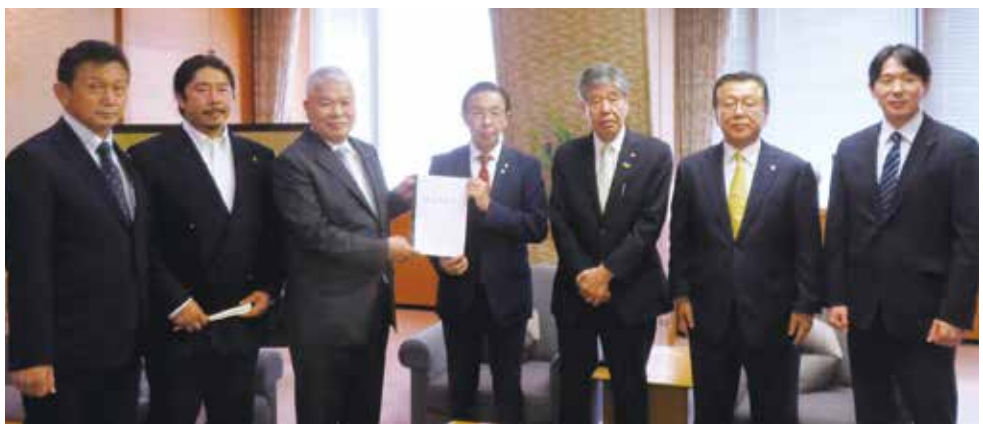
❸ 夢（ゆめ）や希望にあふれる魅力と活力の京都の創造

- ◆地域特性等を活かした新たな産業創造を行うリーディングゾーン構築 ‥2億9,200万円
- ◆観光産業で活躍する人材の育成 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥1,000万円
- ◆産学公連携による府内産農林水産物・加工品のブランド商品等の創出 ‥6,400万円
- ◆文化庁京都移転の機運醸成 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥6,000万円
- ◆無形文化財「京料理」の魅力発信 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥1,200万円
- ◆再エネ導入等に伴う脱炭素化の加速 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥1億5,200万円
- ◆多様化する移住ニーズへの対応 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥4,500万円
- ◆公立スポーツ施設の夜間照明設備・クラブハウス等の整備 ‥‥1億6,900万円
- ◆京都府立大学の施設整備基本計画策定 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥4,500万円
- ◆地域づくりを支える交通基盤等の整備 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥74億800万円

その他、原油・物価高騰等対策として40億100万円を補正予算計上（6/22先行議決）※270億9,700万円に含む

- ◆生活困窮世帯等への生活必需品の配布等
- ◆小規模事業者が行う省エネ対策や経営効率化の支援　等

物価高騰等を踏まえた緊急要望



（左から池田代幹、荒巻代幹、近藤団長、西脇知事、山下副知事、古川副知事、鈴木副知事）

7月26日、西脇知事宛緊急要望書を提出し、原油価格や物価の高騰による府民生活や経済活動への影響に緊急かつ機動的な対策を要望しました。

募集予定　府民協働型インフラ保全事業（2次募集）

期間／2022年9月1日（木）～10月31日（月）まで　※詳しくは池田まさよし事務所まで

青井地内 府道601号の拡幅工事（府道由良金ヶ岬上福井線）

府道の拡幅改良工事が今年3月に完成しました。

着工前

完成写真

池田まさよし事務所 ご案内

西事務所
（舞鶴市南田辺71番地1）

TEL（0773）77-1722
FAX（0773）77-1723
オープン時間 10:00～16:00

東事務所
（舞鶴市森本町29-5）

TEL（0773）77-5670
FAX（0773）77-5671
m.ikeda@kyotofugikai.jp
オープン時間 10:00～16:00

お気軽にお立寄り下さい

京都府のホームページもご覧いただけます

市民の皆様からのご意見・ご質問も受け付けております。

令和4年8月21日発行

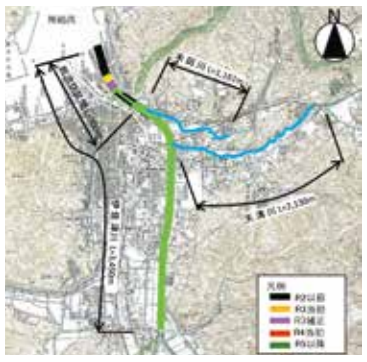
令和4年度 公共主要事業の概要について

自然災害が頻発する現状を踏まえた流域治水の推進・防災基盤の強化

●伊佐津川　総合流域防災・統合河川事業：吉原～魚屋

伊佐津川は、平成16年台風23号や平成30年7月豪雨等により、甚大な浸水被害が発生しました。このため、戦後最大洪水である昭和28年台風13号相当の降雨による洪水を安全に流下させるための河川改修を実施しています。

■令和4年度：掘削工事（事業費：3億5000万円）



●高野川　事業間連携河川事業・広域河川改修事業：竹屋～引土

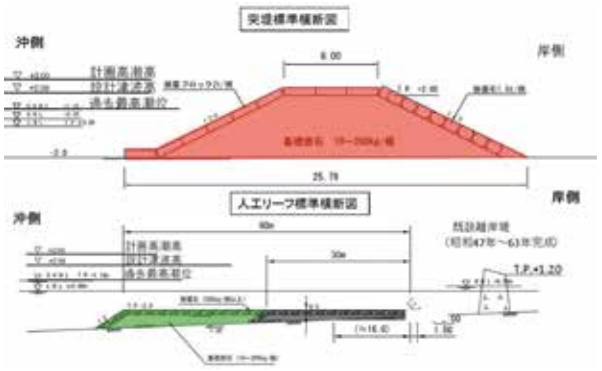
高野川流域において、平成16年台風23号や平成30年7月豪雨等により、甚大な被害が発生しました。そのため、舞鶴市が実施する下水道事業と連携しながら、平成16年台風23号相当の降雨による洪水を安全に流下させるための河川改修を実施しています。

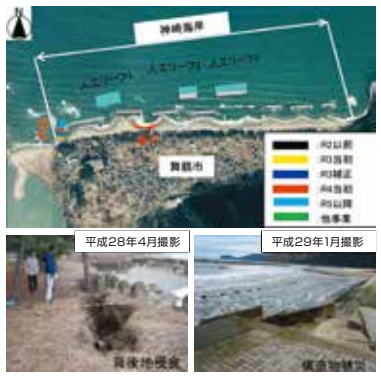
■令和4年度：掘削工事・護岸工事・橋梁改築（事業費：6億2000万円）

●神崎海岸　高潮対策事業：西神崎

神崎海岸は、近年高潮や高波により護岸基部や背後地まで及ぶ浸食が発生しており、大規模災害が発生する恐れがあります。このため突堤・人工リーフ及び養浜を実施し、高潮による被害の軽減を図ります。

■令和4年度：突堤工事（事業費：1億2500万円）

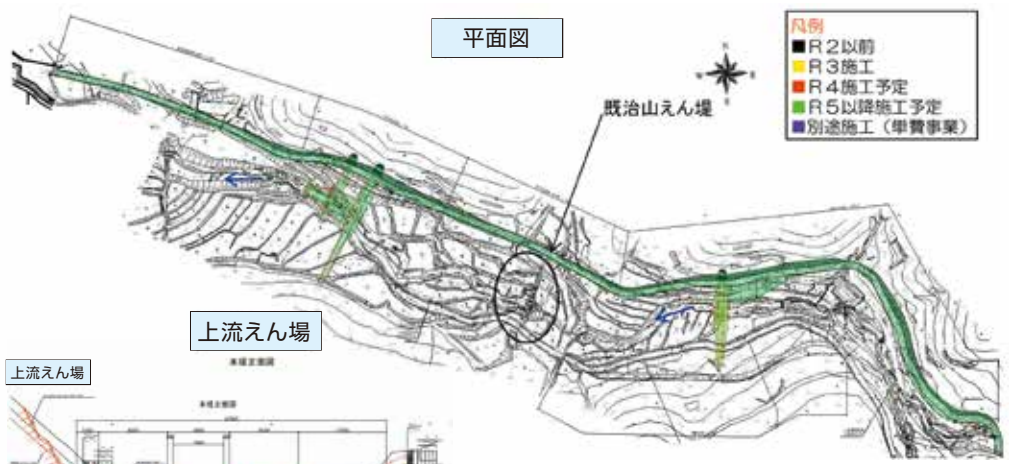




●伊佐津川水系　天台川　通常砂防事業

天台川は平成26年3月に土砂災害警戒区域等に指定された渓流で、今後の大雨による土石流で人的被害が懸念されるため、対策を進めていきます。

■令和4年度：用地補償（事業費：500万円）



流域全景

流域
荒廃状況

●志高地区　急傾斜地崩壊対策事業：志高

がけ崩れから人家34戸、志高公民館（避難所）、舞鶴警察署加佐駐在所、岡田下消防団本部詰所、国道175号（第1次緊急輸送道路）を保全し、土砂災害による被害を防止します。

■令和4年度：法枠工事（事業費：8000万円）

①:施工箇所全景(第2工区)

②:R4施工予定箇所(法枠工)

③:過年度施工箇所

●一般府道　余部下舞鶴港線　交通安全事業

府道余部下舞鶴港線は、中舞鶴地区から舞鶴港沿いに西舞鶴地区を結ぶ路線で国道27号を代替する重要路線です。このうち字余部下～字長浜地内の加津良峠は、中舞鶴小学校の通学路ですが、道路幅員が狭く、歩道も未設置であることから、円滑な交通の確保と歩行者の安全確保を図るため歩道設置を含む拡幅整備を実施します。

■令和4年度：道路築造（事業費：8700万円）

位置図

万一に備えた原子力防災対策の充実

●一般府道　田井中田線他　原子力災害時避難路整備事業：田井 他

沿道集落の生活を支える生活道路であるとともに、原子力災害時等における避難路として、緊急輸送道路と併せてその機能を発揮するため、待避所設置や道路拡幅等を進め、避難経路の信頼性向上と地域振興の促進を図ります。

■令和4年度：測量・設計、用地補償、道路築造
（事業費：1億2100万円）

位置図

舞鶴野原港高浜線 赤野工区

田井中田線 大山工区

地域間交流の促進を図る基幹道路の整備

●主要地方道小倉西舞鶴線（白鳥工区）：森～上安地内

老朽化が進行している白鳥トンネルを含む約1.4㎞を4車線道路に整備し、渋滞の緩和と通行の安全向上を図ります。

■令和4年度：調査設計、用地補償、道路築造、
トンネル工事（事業費：8億2200万円）

位置図

現在の状況

●主要地方道 志高西舞鶴線 防災・安全交付金事業：城屋～野村寺

志高西舞鶴線は、幅員が狭い上に人家が連たんしており、車両の離合が困難であり、通学児童の交通安全に支障をきたしています。バイパス整備により、通行者の安全確保を図ります。

■令和4年度：道路築造、舗装工事
（事業費：2000万円）

位置図

主なものを記載しましたが、他の事業も含め、詳しくは池田まさよし事務所 までお問合せください。